

大分県の船釣りで人気の魚種とその時期

	アジ	サバ	マダイ	カワハギ	タチウオ	モイカ
1	○	○				○
	○	○				○
2	○	○				○
	○	○				○
3	○	○				
	○	○				
4	○	○				
	○	○	○			
5	○	○	○			
	○	○	○			
6	○		○			
	○		○			
7	○		○			
	○		○			
8	○		○			
	○		○		○	
9	○		○		○	
	○		○		○	
10	○		○	○	○	
	○		○	○	○	
11	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○
12	○	○		○	○	○
	○	○		○	○	○

◎: よく釣れる ○: 釣れる

※魚の回遊状況や海水温の高低により、時期がずれることがあります。

アジ

釣り方: サビキ。型にこだわらなければ、一年を通じて釣れる。旬の時期は春先から初夏。晚秋からはマルアジが活発化する。[馬場ノ瀬～西大分沖～別府沖～空港沖～山口沖](#)

サバ

釣り方: サビキ。大型サバは、年明けから活発化する。秋から釣れるサバは、大きくても 35cm まで。[馬場ノ瀬～西大分沖～別府沖～空港沖～山口沖](#)

マダイ

春と秋が狙い頃。大型は魚礁周りが狙い目。[無垢島沖～臼杵市泊ヶ内沖～馬場ノ瀬～空港沖](#)

カワハギ

釣り方: 胴突き。馬場ノ瀬ならば、水深 20～40m ライン。岩が若干ある海底の砂地を狙う。目覚めの遅い魚なので、昼から狙うのも良い。[臼杵市津久見島沖～佐賀関一尺屋沖～馬場ノ瀬](#)

タチウオ

釣り方: ルアー、エサ、テンヤ。夕方から狙う。ルアーなら夕暮れまで、エサ釣りなら夜でも釣れる。[馬場ノ瀬～別府湾](#)

モイカ

釣り方: エギ、アジの泳がせ。エギングなら陸の近くの水深 15m まで。沖の深場を狙うなら起伏のある海底で、藻があればなお良い。[臼杵市津久見島沖～佐賀関一尺屋沖～馬場ノ瀬](#)